

2016年9月21日
日本銀行金融市場局

「日銀当座預金増減要因と金融調節」の様式変更について

「米ドル資金供給オペレーションにおける担保の供給を目的として行う国債の買戻条件付売却基本要領」の実施に伴い、「日銀当座預金増減要因と金融調節」の様式の変更を行うこととしました。

具体的な見直しの内容は、以下のとおりです。

1. 毎営業日分

「金融調節」の項目に「米ドル資金供給用担保国債供給」を新設します。

2. 月次実績および時系列データ

「金融調節（除く貸出支援基金）」および「残高」の項目に「米ドル資金供給用担保国債供給」を新設します。公表資料のイメージは、別添をご参照ください。

照会先

金融市場局市場調節課

Tel : 03-3277-1362

見 本

(別添)

2016年10月3日
日本銀行金融市場局

日銀当座預金増減要因と金融調節 (2016年9月実績) (注1)

		一 億円
		実 績
		前 年 実 績
銀 行 券 要 因 財 政 等 要 因	一 般 財 政	
	国 債 (1 年 超) 発 行 国 庫 短 期 証 券 発 行 外 債 還 行 還 為 他	
資 金 過 不 足		
金 融 調 節	金 融 調 節 (除 く 貸 出 支 援 基 金)	
	国 債 買 入 (注 2)	
	国 庫 短 期 証 券 買 入	
	国 庫 短 期 証 券 売 却	
	国 債 買 現 先	
	国 債 売 現 先	
	共 通 担 保 資 金 供 給 (本 店) う ち 固 定 金 利 方 式	
	共 通 担 保 資 金 供 給 (全 店) う ち 固 定 金 利 方 式	
	C P 買 現 先	
	手 形 売 出	
	C P 等 買 入	
	社 債 等 買 入	
	E T F 買 入	
	J - R E I T 買 入	
被 災 地 金 融 機 関 支 援 資 金 供 給 熊 本 地 震 被 災 地 金 融 機 関 支 援 資 金 供 給 貸 出 (注 3) 国 債 補 完 供 給 米 ド ル 資 金 供 給 用 担 保 国 債 供 給		
金 融 調 節 (貸 出 支 援 基 金)		
成 長 基 盤 強 化 支 援 資 金 供 給 (注 4)		
貸 出 増 加 支 援 資 金 供 給		
小 計		
当 座 預 金		
準 備 預 金		
残 高 (注5)	銀 行 券 月 末 発 行 高 (末 残 前 年 比 %)	
	銀 行 券 月 中 平 均 発 行 高 (平 残 前 年 比 %)	
	国 庫 短 期 証 券 買 入 (注 6)	
	国 庫 短 期 証 券 売 却	
	国 債 買 現 先	
	国 債 売 現 先	
	共 通 担 保 資 金 供 給 (本 店) う ち 固 定 金 利 方 式	
	共 通 担 保 資 金 供 給 (全 店) う ち 固 定 金 利 方 式	
	C P 買 現 先	
	手 形 売 出	
	C P 等 買 入	
	社 債 等 買 入	
	E T F 買 入 (注 7)	
	J - R E I T 買 入	
被 災 地 金 融 機 関 支 援 資 金 供 給 熊 本 地 震 被 災 地 金 融 機 関 支 援 資 金 供 給 貸 出 (注 3) 国 債 補 完 供 給 米 ド ル 資 金 供 給 用 担 保 国 債 供 給		
貸 出 支 援 基 金		
成 長 基 盤 強 化 支 援 資 金 供 給 (注 4)		
貸 出 増 加 支 援 資 金 供 給		
当 座 預 金		
準 備 預 金		
米 ド ル 資 金 供 給 (百 万 ド ル) (注 8)		
成 長 基 盤 強 化 支 援 資 金 供 給 (百 万 ド ル) (注 9)		

- (注1) 上記の項目別金額冒頭の「印」は資金不足要因(「銀行券要因」については発行超、「財政等要因」については受超)であることを示す。
- (注2) 国債買入の残高は、「マネタリーベースと日本銀行の取引」を参照。
- (注3) 貸出欄の数値は補充貸付。
- (注4) 「米ドル資金供給に関する特則」に基づく米ドル建て貸付は含まない。
- (注5) 買入(売却)の残高については、買入(売却)の累計額から満期償還およびその他処分を控除したもの。
- (注6) 国庫短期証券買入および買入れた国庫短期証券の当月中における償還額〇億円(翌月中の償還額見込〇億円程度)。繰上償還額および対政府等売却額は勘案していない。
- (注7) このうち、設備・人材投資に積極的に取り組んでいる企業の株式を対象とするETFの当月末における残高は〇億円。
- (注8) 「米ドル資金供給オペレーション基本要領」に基づく米ドル建て貸付の残高。
- (注9) 「米ドル資金供給に関する特則」に基づく米ドル建て貸付の残高。

照会先：金融市場局市場調節課
(直通 03-3277-1362)
(代表 03-3279-1111<内線 2830>)